

随 意 契 約 理 由 書

1 工事（業務）名	2019年度財務関係資料に係る支援等業務
2 業 者 名	ジャパン・マネジメント・コンサルティング（株）
3 随意契約理由	
<p>本業務は、阪神高速道路株式会社（以下「当社」という。）が会社法、金融商品取引法及び諸規則に基づき必要となる連結・単体決算書及び有価証券報告書等（以下「連結決算書等」という。）の作成に関する支援である。</p> <p>本業務の遂行に当たっては、</p> <p>①各種取引に係る会計処理、財務諸表の作成支援等に対応するため、高速道路事業等会計規則に基づく高速道路会社特有の会計処理に精通し、会計処理全般に対処するための専門的な知識を有する者であること</p> <p>②当社における連結決算に対応するため、当社の連結決算システムの内容を熟知しているとともに当社のグループ会社の設立及び再編過程における会計・税務処理を把握していること</p> <p>等が相手方に求められる要件となる。</p> <p>ジャパン・マネジメント・コンサルティング（株）には、民営化以前より財務関連の支援業務を継続して担当し、高速道路会社特有の会計処理に精通した公認会計士が所属している。また、同社は、阪神高速グループにおける連結決算一連の業務フローの構築に唯一携わっている会社であるほか、当社のグループ会社の設立及び再編過程においても、一貫して同社から会計・税務処理に係るコンサルティングを受けるなど、当社と一体となってノウハウを蓄積してきた会社である。</p> <p>よって、同社は本業務の遂行に当たり求められる要件を唯一具備する者であると認められるため、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第2号の規定により随意契約とする。</p>	
<p>阪神高速道路株式会社契約規程第2条第2号の規定による。</p>	